

2015～2016 年度
国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト

温泉交流会 報告書



日 時 : 平成 28 年 3 月 5 日 (土) ~ 6 日 (日)

場 所 : 登別万世閣

ご参加者

◀◎：会長、○：副会長、●：幹事▶

ご参加ロータリークラブ【国際ロータリー第2510地区】

国際ロータリー第2510地区	ローターアクト委員長	石山 嘉治 様	(森ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	ローターアクト副委員長	川下 和光 様	(札幌南ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	ローターアクト副委員長	川本 康裕 様	(室蘭北ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	ローターアクト委員	宇戸 啓隆 様	(赤平ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	ローターアクト委員	今井 義憲 様	(函館東ロータリークラブ)
札幌南ロータリークラブ		蝦名 大典 様	
札幌南ライラックロータリー衛星クラブ		●安藤 由香里 様	

参加ローターアクトクラブ【国際ロータリー第2510地区】

地区代表		石川 樹	(赤平ローターアクトクラブ)
地区代表補佐		深貝 友香梨	(札幌南ローターアクトクラブ)
地区幹事		山下 彩夏	(赤平ローターアクトクラブ)
地区会計		田中 美晴	(赤平ローターアクトクラブ)
地区広報		伊東 かほり	(札幌南ローターアクトクラブ)
地区広報		北村 秀美	(千歳ローターアクトクラブ)
地区代表ノミニー		三浦 幸恵	(札幌南ローターアクトクラブ)
函館大学ローターアクトクラブ	◎阿保 孝彦	●吉田 直輝	中村 水紀 三ツ谷 美帆
室蘭北ローターアクトクラブ	畠山 裕太		
札幌南ローターアクトクラブ	●吉田 剛		
赤平ローターアクトクラブ	●小野寺 知香	工藤 睦美	鈴江 凌
千歳ローターアクトクラブ	◎汪 可悒	●村山 はるか	

温泉交流会

今回の温泉交流会は登別市にある「登別万世閣」に宿泊しました。

今年度は20名以上の方が参加して、当地区のアクター同士の親睦を深めることができました。今後のローターアクトのことや、楽しい話、夢や希望にあふれた会話が聞こえていたりと有意義な2日間を過ごすことができました。親睦を目的として行事ということもあり、地区の団結力がさらに強くなったと感じています。



参加者で記念撮影



おいしい食事の時間



みんなで夕食バイキング



温泉周辺を観光



みんなで語り合いました



クラブの枠を超えた交流です



真剣に語るみなさん



地区代表と次年度地区幹事の醜態



地区代表、できあがってます（笑）



朝方まで交流は続きました



自宅に着くまでがアクトです！



親睦がさらに深まりました！

第3回会長幹事会

今年度の会長幹事会は温泉交流会と合同で開催しました。主な議題は中間決算報告、地区協議会、アジア第1ゾーン代表者会議参加報告、北海道交流会報告、ローターアクトジャパン総会および臨時代表者会議参加報告、海外研修実施報告、地区大会の進捗状況について話し合いました。今回もたくさんの会員の皆さんにご参加いただき、実りある会長幹事会になりました。



石山ローターアクト委員長あいさつ



会長幹事会の様子①



会長幹事会の様子②



地区代表あいさつ



真剣な表情の会長幹事会



地区役員打合せ

『温泉交流会に参加して』

国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表 石川 樹

平成28年3月5日に登別市にて今年度の温泉交流会が行われました。今年はロータリアンの方々を含め、20名以上の方にご参加いただきました。

温泉交流会に先立ち、地区役員の打合せ、地区ローターアクト委員の皆さまとの合同会議、そして第3回会長幹事会が行われました。

これらの会議では、終始今年度の課題と次年度に向けた動きを中心に議論を進めました。今年度の地区ターゲットに掲げている「原点回帰」とおり、もう一度組織としてのあり方、チームプレーの大切さを再認識し、それぞれ最低限の役割をしっかりと果たすこと、そして、「ほう・れん・そう」の重要性を全員で共有しました。

その後は、食事を摂り、お酒を交えながら部屋で交流の時間を設け、クラブの枠を超え、たくさんのお話をしながら交流を深めました。今回の行事は「交流」が主な目的であるので、お酒の力も借りながら仕事のことやローターアクトのこと、プライベートのことなど様々なことをお互いに腹を割って話すことができたのではないかと感じています。

今年度地区役員で、昨年5月に集まって今年度に向けて打合せを始めた時から「腹を割って話し合って頑張ろう！」と言ってきました。この言葉は、ローターアクトのこと、相手のこと…様々なことを本音で話し合っ、お互いがより良い方向に向かっていこうという思いから、こんな言葉が生まれたのだと思います。この思いを地区全員が持っていければ、きっと当地区はさらにレベルアップすると考えています。

話は変わりますが、現在、三浦地区代表ノミニーが中心となって次年度向けに準備を進めています。温泉交流会でより強固になった繋がりを、ぜひ次年度でも生かして、「団結」ある地区・1年にしていきたいと願います。

今年度も残り3か月ほどとなりました。後々振り返って「よかった」と思える1年にするためにも、チームワークを大切に日々チャレンジして、楽しく頑張らしましょう！

◆MEMO◆



◆発行年月◆ 平成28年3月

◆発行元◆

国際ロータリー第2510地区広報

伊東かほり・北村秀美・中野佑美